

(件名)

第3回 若手起業家熱討スタジオの開催

(東部地域局)

1 開催の目的

- ア 東部地域の起業家や新分野への事業を積極的に展開している企業に参加いただき、幅広い業種の方々が交流する機会を創出することで、新規事業の立ち上げなどビジネスチャンスが広がる場を提供する。
- イ 東部地域にゆかりのある学生に、当地域が創業の地として魅力的な場所であることを発信することで、当地域での起業への関心を高める。

2 内容

開催日時	令和4年1月27日(木) 15:30~17:20
開催方法	オンライン開催
参加者	49名(企業32名、金融機関3名、高専4名、行政10名)
内容	<p>1 次第</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若手起業家紹介 ・ 沼津工業高等専門学校学生によるプレゼンテーション 第1部 人とロボットによる新しい家庭菜園のかたち 第2部 3つの特許の取得と製品化から必要と感じた静岡県東部 Fab 施設設置の要望 <p>2 議事要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沼津工業高等専門学校学生による2件のプレゼンテーションを基に参加者による意見交換を行った。 ・ 学生のプレゼンテーションに対する助言や先輩起業家から起業する上での経験などが語られた。 ・ 今回は林業、農業、製造業、建設業、IT企業という幅広い業種が集まり、活発な議論が行われた。 ・ 今後は今回の参加者たちを核にした東部地域をより良いものにしていきたいという方々が交流する場を作っていきたい。

参考 過去の開催実績

第1回 令和2年2月19日(水) 参加者数 22名

第2回 令和3年1月26日(火) 参加者数 23名

大河ドラマ放送を契機とした静岡県東部・伊豆地域の取組

(静岡県東部地域局(伊豆観光局))

1 要 旨

- 県は 2022 年大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」、2023 年「どうする家康」(NHK)の放送を契機に、地域が持つ歴史や文化資源に光を当て、地域住民の理解を深めることにより、地域への愛着や誇りを3か年にわたって醸成していく。
- 県東部・伊豆地域では「鎌倉殿の 13 人」の放送を契機に、県と東部・伊豆地域の 20 市町、観光・商工関係団体等(83 団体)で連絡協議会を設立し、誘客、広域周遊の促進、消費の喚起に取り組む。

2 取組内容

基本コンセプト:ぶしのくに静岡県 ~『ぶし(武士)のくに』から『ふじ(富士)のくに』へ

知る・深める	○歴史的観光資源調査 ○文化財の魅力発信	○地域住民による歴史発見事業 ○歴史文化の紹介動画の制作
守る・つなげる	○文化財の保存・継承	
売り込み・誘う	<p>○誘客宣伝・広域周遊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEB サイトの制作  ・大河ドラマ館への情報発信拠点設置  ・周遊マップの制作  ・web スタンプラリーの実施  ・神奈川県との連携  観光ガイド勉強会の実施 (R3. 12. 21 三島文化会館) 	<p>○機運醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通ロゴの制作  のぼり、ピンバッジ等に活用 ・大河ドラマ初回イベントの開催  伊豆の国市、三島市、沼津市、伊豆市、函南町 R4. 1. 9 実施 ・NHK 関連誌へ広告出稿、ポスター制作   ○消費喚起 ・推奨品 PR  「ぶしのくに静岡」推奨品をシールやweb を活用してPR

3 実施状況

- 令和4年 1月9日(日) (大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」初回放送)
グランド・プレミア in 伊豆の国(出演俳優によるトークショー・パブリックビューイング)
Web スタンプラリー実施(～2月28日)
- 1月15日(土) 伊豆の国 大河ドラマ館開館(～令和5年1月15日)